

2026 年度 茨城キリスト教大学大学院

看護学研究科 看護学専攻

I 期 入学試験

小論文 試験問題

試験時間：13 時 45 分～15 時 15 分（90 分）

〔注意事項〕

1. 試験監督者から「開始」の指示があるまで、この冊子を開いてはいけません。
2. 解答をはじめる前に、必ず解答用紙の所定の欄に受験番号を記入してください。
3. 試験内容に関する質問は受けつけません。問題用紙はこの表紙を除いて 3 枚、解答用紙は 3 枚です。

また、下書き用の原稿用紙 3 枚が入っています。

印刷上の不備があった場合などは、手をあげて監督者に知らせてください。

4. 試験中に気分が悪くなったときなどは、手をあげて監督者に知らせてください。
5. 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は全て回収します。持ち帰らないでください。

2026 年度 茨城キリスト教大学大学院 看護学研究科看護学専攻
I 期入学試験問題 小論文 問題用紙

問 下の文章は「おとなが学ぶとは」と題して書かれた文章の一部分です。
文章を読み、各設問に答えなさい。

著作権の関係により、問題文は掲載できません。

〈出典〉 三輪建二著：おとなの学びとは何か 学び合いの共生社会。 pp. 67-73, 鳳書房, 2020. より一部改変

設問 1 問題文を読み、「意識変容の学習支援」について、250 字以内で要約しなさい。

設問 2 設問 1 で要約した「意識変容の学習支援」の考え方を踏まえ、あなた自身の臨床経験を省察しなさい。その経験からどのような意識変容が生じたかを述べるとともに、大学院での学びを通して、その意識変容をどのように発展させたいと考えるか、800 字以内で述べなさい。

【解答例】

論述形式で回答を求めているため、解答例を提示することはできません。

解答のポイントとして、評価基準を以下に示します。

- ・理解力・要約力
- ・論旨の明確さ（構成）
- ・文章表現力（文字数）
- ・文章表現力（表現の正確さ）
- ・説得力・問題解決力